

郷土歴史資料館
公式 Instagram
はこちら

郷土歴史資料館 だより

今年度の本陣飾り物を展示しました！

今年の金津祭も、猛暑にもかかわらず、大いにぎわいました！祭期間中に金津地区 18 区で展示された「本陣飾り物」の中から、金津祭保存会長賞を受賞した脇出区の「なぞだらけの鳥ハシビロコウ」と、あわら市議会議長賞を受賞した十日区の「秀吉・秀長の龍神絵馬」の 2 基を、本陣飾り物ギャラリーで展示しています。

祭で見逃してしまった人も、ご覧になった人も、趣向を凝らした本陣飾り物をぜひお楽しみください。過去の本陣飾り物 3 基も展示しています。



▲ 脇出区制作
「なぞだらけの鳥ハシビロコウ」



▲ 十日区制作
「秀吉・秀長の龍神絵馬」

開館時間 9 時 30 分 ～ 18 時（最終入館 17 時 30 分）
問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

金津本陣 IKOSSA に
歴史を学びにいらっしゃい！

特別展関連講演会 「中世吉崎の意義を考える」

日本中世史研究者のお二人をお招きし、室町時代から安土桃山時代におけるあわら市吉崎の重要性について、わかりやすく紹介していただきます。

さらに、講演後は、参加者を対象に担当学芸員による特別展のギャラリートークも予定しています。

と き 11 月 28 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分

ところ 金津本陣 IKOSSA 3 階 大ホール

テーマ ①「蓮如における吉崎時代」

②「大坂本願寺・寺内町ー吉崎の系譜、その頂へー」

講 師 ①大澤 研一 氏（北御堂ミュージアム名誉館長）
②石川 美咲 氏（日本中世史研究者）

参加費 無料 定 員 50 人（要事前申込み）

申込み 10 月 28 日（水）受付開始
二次元コード、電話または資料館窓口からお申し込みください。



申込みはこちら ▶

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2 階）
休館日 月曜日・第 4 木曜日（祝日の場合はその翌日）

生活のしづらさなどに 関する調査



▲ ホームページ

市では、厚生労働省からの委託を受け、「令和 8 年生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）」を実施します。
調査員証を携帯した調査員が対象地区の各世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

調査対象地区

厚生労働省から指定された 1 地区

調査対象者

- ・障がい者手帳をお持ちの人
- ・難病等患者
- ・長引く病気などにより、生活のしづらさがある人

調査基準日 令和 8 年 11 月 1 日
問合せ 福祉課 ☎ 73・8020

「あわら市暮らしの 便利帳」広告募集



令和 6 年度にお届けした市の情報誌「あわら市暮らしの便利帳」の改訂版を、株式会社サイネックスとの官民協働事業により製作します。

この事業は、市が行政情報を提供し、同社が広告収入を財源として、編集から印刷・製本、全戸配布までを行うものです。令和 9 年 1 月ごろのお届けを予定しています。事業の趣旨をご理解いただき、広告掲載にご協力ください。

広告掲載の申込み・問合せ

株式会社サイネックス北陸支店
☎ 34・6566
問合せ 政策広報課 ☎ 73・8034

創業に関する補助金制度

市では、市内で創業する人を支援するため、補助制度を設けています。要件など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

「スモール・ビジネス支援事業補助金」

補助限度額 最大 150 万円

申請期限 11 月 6 日（金）

審査会 11 月中旬～下旬予定

審査方法 書類審査およびプレゼンテーション審査

※審査会の日程は、書類審査を通過した申請者に対し、個別にご連絡します。

問合せ

商工労働課
☎ 73・8030



▲ ホームページ

雇用・労働、就職などに 関する相談窓口

雇用や労働、就職などに関する悩み事について、専門の相談窓口をご紹介します。お気軽にご相談ください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問合せ

商工労働課
☎ 73・8030



▲ ホームページ

税理士による無料税務相談

税務や会計に関する一般的なご相談に応じます。お気軽にお立ち寄りください。

と き 11 月 14 日（土）
13 時 30 分～16 時

ところ アルプラザアミ

問合せ

北陸税理士会 三国支部 伊藤
☎ 73・0464

線状降水帯に備えよう！ 豪雨災害を食い止めるには？



▲ 地域力創造アドバイザー
堅達 京子さん

8 月、あわら市も大きな被害に見舞われた福井豪雨。被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます。車が水没する怖さや、農作物への影響など、被害の深刻さを痛感させられる豪雨でした。

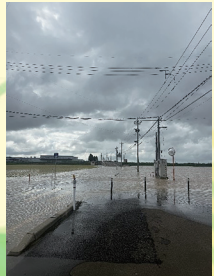
その後も日本各地で線状降水帯による被害が相次ぎ、1 時間雨量が 100 ミリを超えるような大雨も珍しくなくなってきました。一つ一つの豪雨の背景には、気圧配置などさまざまな要因がありますが、気温が 1℃上昇すると大気中に含まれる水蒸気量は約 7% 増えるのが物理の法則です。さらに、温暖化の影響で海水温が高い状態が続いているため、大気中により多くの水蒸気が供給され、強い雨が降りやすくなっています。10 月になっても油断は大敵です。

川の越水や堤防の決壊だけでなく、いま深刻化しているのが内水氾濫です。マンホールから水が噴き出すなど、都市の排水機能が追いつかなくなることで生じ、雨水が道路や宅地、地下空間にあふれる都市型水害です。日本の都市インフラは、原則 1 時間雨量 50 ミリを上限に設計されていますので、気候変動が激化する時代にはリスクが伴います。すぐにはインフラ

を変えられないので、一人一人が最新の防災情報を得て、危険な場所に近づかず、土のうや水のうで備えることも大切です。少しでも下水処理能力に余裕が出るよう、大雨の時には自宅でお風呂の栓を抜いたり、一気に大量の水を流したりするのは避けましょう。一人一人が心掛けるだけでも、浸水被害を軽減することができます。

でも何よりも大切なのは、これ以上温暖化を進め、さまざまな災害を増やさないために、CO₂ の排出量を削減することです。ネパール・中国国境で 8 月末に起きたヒマラヤ氷河崩壊による土石流も、温暖化によって氷や永久凍土が溶けていることが大きな原因の一つです。

CO₂ を減らす「緩和」と、災害に備える「適応」は、どちらも大事な車の両輪。どうしたら私たちと未来の子どもたちの安全を守ることができるのか。この機会に脱炭素について考え、一人一人が行動を起こしていきましょう。



グリーンカーテン コンテストの投票

	と き	ところ
投票 第 1 弾	・10 月 31 日（土） 10 時～17 時 ・11 月 1 日（日） 9 時 30 分～16 時	中央公民館 （あわら市民文化祭 会場内）
投票 第 2 弾	11 月 9 日（月）～ 11 月 20 日（金） 8 時 30 分～ 17 時 15 分	市役所正面玄関横 賢沢スペース

今年もたくさんのご応募をありがとうございました。あわら市エコ市民会議では、地球温暖化防止の取り組みとしてグリーンカーテンを呼びかけており、育てる楽しみや成果を発表する場として、毎年コンテストを開催しています。皆さんの投票をお待ちしています。

▼ 問合せ あわら市エコ市民会議事務局
（生活環境課内） ☎ 73・8018

市民大学講座 「蟹がらが植物を元気にする！？」 自然の力を使った育て方」



気付けば捨てられてしまつ蟹がら。実は、植物を元気にする力があることをご存じですか？
本講座では、蟹がらが農作物の成長に役立つ仕組みについて、わかりやすく学びます。

と き 12 月 17 日（木）
13 時 30 分～15 時

ところ 中央公民館

講師 福井県立大学 生物資源学部
創造農学科 教授 本元久氏

参加費 無料

申込みはこちら ▶

定 員 20 人程度（先着順）
申込み 二次元コードからお申し込みください。

▼ 問合せ

文化学習課 ☎ 73・8041
✉ bunka@city.awara.lg.jp

市民大学講座 「世界を見つめ続けてきた写真家 土田ヒロミに学ぶ A 時代の『見る力』」

半世紀以上にわたり世界を見つめ続けてきた土田ヒロミ氏（写真家・金津創作の森美術館前館長）が、少年時代を過ごした福井での原風景から、ヒロシマ、ベルリン、エルサレムでの体験、そして自らを撮り続ける《エイジング》まで、作品にまつわるエピソードや撮影の舞台裏を語ります。A が瞬時に画像を生み出し、フェイクと現実の境界が揺らぐ時代だからこそ、世界を見つめてきた写真家のまなざしに触れながら、人間にとって本当に大切な「見る力」について考えます。

と き 11 月 14 日（土）
14 時～15 時 30 分

ところ 金津創作の森美術館
アートコアミュージアム 2

講師 写真家 土田ヒロミ氏

参加費 無料

定 員 100 人（先着順）

申込み 二次元コードからお申し込みください。

▼ 問合せ

金津創作の森美術館
☎ 73・7800



▲ 申込みはこちら